

ホテル・旅館のバリアフリー化の現状等に関するアンケート調査結果分析 1

(大阪府)

65のホテル・旅館から回答

→65施設の総客室数:12,582室 ※平均194室/施設

うち、「提示仕様を満たしたUDルーム(以下、UDルーム)あり」:39施設(60%)  
(全国194施設の20.1%)

→39施設のUDルームの数:48室 総客室数:9286室  
※1~500室の施設:33室、500室以上の施設:4室、室数不明:2室  
(9,286室に対して0.5%、12,582室に対して0.4%)

「UDルームがある39施設」のUDルームの数の平均:1.2室(全国平均1.9室の0.6倍)

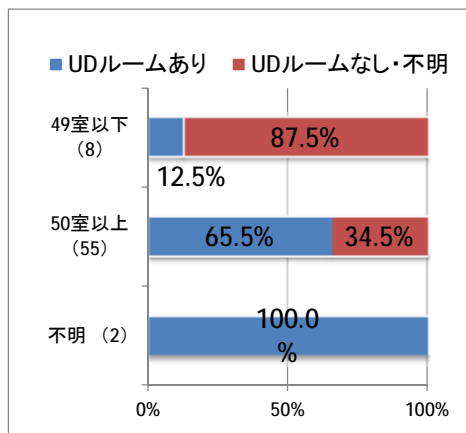
「高齢者、障害者等の利用しやすい客室」の客室数:738室  
(12,582室に対して5.9%、全国102,766室に対して0.7%)

参考

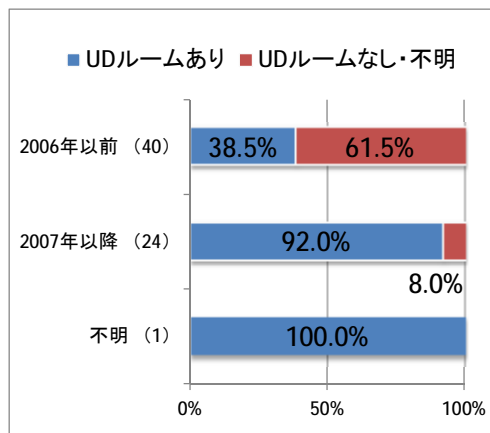
	提示仕様を満たした(基準を満たす)UDルーム (以下の仕様を全て満たす、車いす使用者が円滑に 利用できる客室)	高齢者、障害者等の利用しやすい客室 (以下の仕様を全て満たす客室)
客室出入口	・有効幅員:80cm以上、戸の前後に高低差なし	
客室内	・客室内に段なし ・車いす使用者の利用のための十分なスペースを確	・客室内に段差なし
客室内のトイレ 浴室等	・出入口の有効幅員:80cm以上、 戸の前後にまたぎ段差や高低差なし ・手すり設置 ・車いす使用者が利用可能な十分なスペースを確保	・出入口の有効幅員:70cm以上、 戸の前後にまたぎ段差や高低差なし ・手すり設置
客室までのルート	・ホテル・旅館のエントランス(出入口)やフロントから、当該客室出入口まで、車いす使用者が支障なく移動可能	

## ホテル・旅館のバリアフリー化の現状等に関するアンケート調査結果分析 2

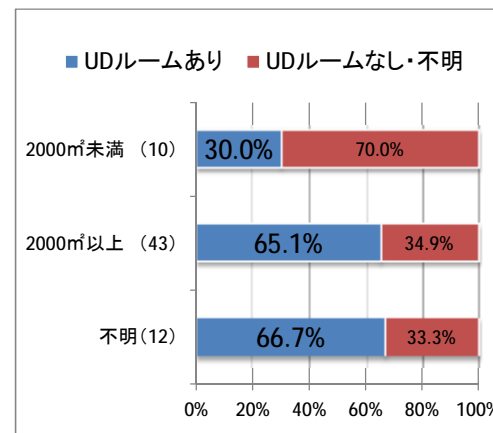
総客室別 提示仕様を満たした  
UDルームの有無の割合  
(回答施設=65)



開業年別 提示仕様を満たした  
UDルームの割合  
(回答施設=65)



規模別 提示仕様を満たした  
UDルームの割合  
(回答施設=65)



	UDルームあり	UDルームなし・不明	合計
49室以下	1	7	8
50室以上	36	19	55
不明	2	0	2
合計	39	26	65

	UDルームあり	UDルームなし・不明	合計
2006年以前	15	24	39
2007年以降	23	2	25
不明	1	0	1
合計	39	26	65

	UDルームあり	UDルームなし・不明	合計
2000㎡未満	3	7	10
2000㎡以上	28	15	43
不明	8	4	12
合計	39	26	65

## ホテル・旅館のバリアフリー化の現状等に関するアンケート調査結果分析 3

総客室数別 提示仕様を満たしたUDルームの数別 施設数(回答施設数=39)

		提示仕様を満たしたUDルーム数						
		1室	2室	3室	4室	5室	6室	合計
総 客 室 数	49室以下		1					1
	50室 ～100室	3						3
	101室 ～200室	14					1	15
	201室 ～300室	9						9
	301室 ～400室	5						5
	401室 ～500室							
	501室 ～600室		1					1
	601室 ～700室	2						2
	701室 ～800室							
	801室 ～900室							
	901室 ～1000室							
	1001室～		1					1
	不明	1	1					2
	合計	34	4				1	39

## ホテル・旅館のバリアフリー化の現状等に関するアンケート調査結果分析 4

開業年別 提示仕様を満たしたUDルーム数別 施設数(回答施設=65)

		提示仕様を満たしたUDルーム数						合計
		1室	2室	3室	4室	5室	6室	
開業年	2006年以前	10	4				1	15
	2007以降	23						23
	不明	1						1
	全体	34	4				1	39

